



## 1000年前も、明日も

この作品は、平吉さんが6歳のとき

保育園のひな祭り制作で、数日かけて作った大作。  
風船を使った張り子のおひなさまは、  
表情や髪、冠飾りに、個性が光ります。

ひな祭りは、現代では女の子のお祝いですが、  
起源となった行事は、老若男女関係なく、  
無病息災を願うものでした。

人々は、人型の紙に病気や悩みを託し  
海や川に流して厄を払ったといいます。

今年、小学校に上がった平吉さん。

放課後はたくさんのお友達と

楽しく過ごす毎日です。

最近では珍しい、少し古風なお名前は、

新しいお友達にもすぐに覚えてもらえたそう。

「平」はおおらか、活発で健康的という意味を

「吉」は、幸運という意味を持つ文字です。

いつの時代も人々の願いは「健やか」と「幸せ」。

お父さん、お母さんが名前に込めた願いどおり、

平吉さんは明日も、元気いっぱい、

学んで、遊んで、過ごすことでしょう。